



第92回日本薬理学会 年会シンポジウム

(2019年3月15日 大阪)



与薬の実践者である看護師に必要な薬理学教育とは - 看護師・薬剤師・医師の立場から -

オーガナイザー：池谷裕二、柳田俊彦
コメンテーター：柳澤輝行、笹栗俊之

1. 杉田 由加里 (文部科学省高等教育局医学教育課 看護教育専門官)
「看護学教育モデル・コア・カリキュラムの活用による看護教育の活性化」
2. 松田 明子 (奈良県立医科大学医学部看護学科)
「看護師の与薬に関する教育プログラム作成に関する検討とその課題」
3. 武田 泰生 (鹿児島大学病院薬剤部)
「薬剤師の立場から 薬看連携 ～看護の視点を薬物治療に生かすには～」
4. 柳田 俊彦 (宮崎大学医学部看護学科臨床薬理)
「看護師による与薬の質と安全性の向上を目指して
- integrated Drug (iDrug)と与薬のしおり- 」